

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

5-アミノレブリン酸塩酸塩を術前に内服した膀胱癌患者における周術期低血圧の発症に関する疫学的研究

【目的】

膀胱がん手術の際に病変の所在を明確にするため、術前に5-アミノレブリン酸塩酸塩（アラグリオ）を内服する場合があります。5-アミノレブリン酸塩酸塩（アラグリオ）は、内服した後やその後の手術麻酔中に低血圧をきたすことが報告されており、この研究ではその発生頻度や低血圧発症のリスク因子を明らかにすることを目的としています。

【対象】

当院において5-アミノレブリン酸塩酸塩（アラグリオ）服用後に経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けた方

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、調査票へ入力します。入力したデータはパスワードをかけた電子媒体を用いて手渡しで研究代表者の所属する横浜労災病院 麻酔科へ提供し、保管・解析されます。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがあります。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、身長、体重、既往歴、内服薬、5-アミノレブリン酸塩酸塩投与量、バイタルサイン（血圧、脈拍）、輸液量、自覚症状等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2023年3月31日まで

【研究者代表者】

横浜労災病院 麻酔科 越後 憲之

【共同研究機関】

横浜労災病院、横須賀共済病院、横浜市立市民病院

【当院の研究責任者】

麻酔科 伊奈川 岳

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1
電話 045-331-1961（病院代表） 麻酔科 吉田 恵

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。